

平成24年度教育委員会事務点検評価(平成23年度実施事務事業)評価表

1 事務事業の基本事項

		整理番号	2
事務事業の名称	公民館改修整備事業	担当部課	教育委員会 生涯学習部 中央公民館
		電話番号	04 - 2952 - 2230
実施期間	平成 16 年度 ~		
総合振興計画における位置づけ	5章 人を育み文化を創造するまちをめざして	実施根拠	公共建築物改修計画
	1節 生涯学習の振興		
	施策 42 生涯学習の促進	個別計画の名称	
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 法定受託事務+自治事務		
事業開始の背景等	昭和43年建設の中央公民館をはじめ、昭和40年代に建設された公民館が7館あり、老朽化が進んでいることから、改修整備を計画的に行うことが必要とされている。		

2 事務事業の目的・内容

目的	公民館施設の維持と、利用者の安全や利便性を確保するため。		
対象	各公民館施設		
活動内容	公共建築物改修計画に基づき、計画的に、屋上防水、外壁改修、給排水改修、耐震補強等を行っている。平成23年度は、水野公民館の外壁等改修、柏原・奥富公民館耐震補強工事を実施した。		
(下段)前年度の方向性に対する改善活動	(前年度方向性評価)		
	継続		
環境配慮			
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他( )		

3 事務事業の実施状況と成果

区分	指標名	区分	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値の根拠・考え方
(活動状況指標)	改修件数	目標値	件	1	1	3	3	総合振興計画実施計画
		実績値		1	1	3		
		達成率		100.0%	100.0%	100.0%		
(成果指標)		目標値						
		実績値						
		達成率						

4 事業費

区分		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	
経費	直接費	予算額	千円	10,000	14,640	71,799	134,045
		決算額	千円	7,035	10,983	56,700	
	財源内訳	国県支出金	千円		10,983	10,748	
		その他特定財源	千円				
		一般財源	千円	7,035		45,952	
	人件費	従事職員数	人	0.04	0.04	0.37	
人件費(従事職員数×平均給与)		千円	368	360	3,333		
事業費計(直接費決算額+人件費)		千円	7,403	11,343	60,033		
効率性指標	指標名					※1単位当たりの経費	
	単位コスト						

5 事務事業の評価

◆第一次評価(担当課による評価)

項目	評価の視点	評価	評価理由
必要性	・目的の妥当性 ・市民ニーズへの対応 ・市が関与する必要性 ・市が負担する必要性 など	5	昭和40年代に建てられた公民館が多く、老朽化が進んでいる。公民館は各地区の中核施設であり防災拠点でもあることから、施設の維持や安全確保を図るため計画的に改修整備を実施する必要がある。
		5	
有効性	・活動目標の達成度 ・成果の向上 ・上位施策への貢献度 ・市民サービスの向上 など	5	公民館改修整備事業は、施設の維持、安全確保を図る上で有効性が高い。
		4	
効率性	・手段の最適性 ・コスト効率の向上 ・受益者負担の適正化 ・執行体制の効率化 など	4	施工業者の選定は競争入札で行われている。また、建築審査課及び検査課と連携を取り、コスト効率の向上や執行体制の効率化を図っている。
		4	
<5段階評価>    5:極めて高い    4:高い    3:普通    2:低い    1:かなり低い			
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 内容の見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了		
今後の方向性	今後も計画的に改修工事を進める。なお、昭和40年代に建てられた館はますます老朽化していくことから、改修だけでなく、更新に関わる今後の方針の明確化が必要である。		

6 その他(学識経験者の意見等)

地域における社会教育活動の拠点施設としての公民館は重要であり、利用度も高いことから、整備充実は不可欠と考えられる。